

アスレティックトレーナーコース・健康運動実践指導者コース(2023年度～2025年度入学生)

保健医療学部では、『アスレティックトレーナーコース』および『健康運動実践指導者コース』の2つのコースを設けています。これらのコースでは、鍼灸学科・柔道整復学科に含まれる必修科目・選択科目に加え、自由科目を履修することによって、(公財)日本スポーツ協会が認定する「アスレティックトレーナー」、「スポーツプログラマー」、(公財)健康・体力づくり事業財団が認定する「健康運動実践指導者」の受験資格を得ることができます。

アスレティックトレーナーコース

アスレティックトレーナーコースでは、所属学科に含まれる必要な科目(次ページの別表に示す必修科目・選択科目・自由科目)を履修することにより、以下の受験資格を得ることができます。

得られる受験資格	資格認定団体
アスレティックトレーナー	(公財)日本スポーツ協会
スポーツプログラマー	(公財)日本スポーツ協会

アスレティックトレーナーコースに所属し、上記の受験資格取得を目指すためには、事前にコース登録を行う必要があります。本コースの登録方法については、別途定められている付帯コースガイドンスで説明しますので、必ず参加するようにしてください。

また、(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格を得るためには、(公財)日本スポーツ協会が認める団体・機関での一次救命処置に関する講習会を受講する必要があります。

健康運動実践指導者コース

健康運動実践指導者コースでは、所属学科に含まれる必要な科目(次ページの別表に示す必修科目・選択科目・自由科目)を履修することにより、以下の受験資格を得ることができます。

得られる受験資格	資格認定団体
健康運動実践指導者	(公財)健康・体力づくり事業財団

健康運動実践指導者コースに所属し、上記の受験資格取得を目指すためには、事前にコース登録を行う必要があります。本コースの登録方法については、別途定められている付帯コースガイドンスで説明しますので、必ず参加するようにしてください。

健康運動実践指導者コースを希望する1年生は「健康の創造」「健康スポーツ」を履修するようにしてください。上位学年では時間割が重複して履修できない恐れがあります。

<自由科目の開講時期について>

アスレティックトレーナーコースおよび健康運動実践指導者コースに関わる選択科目および自由科目は、毎週土曜日のほか、夏休み・春休みの休業期間に開講されます。また、「現場実習Ⅰ～Ⅴ」は平日6時限目および夏休み・春休みの宿泊合宿として実施されます。時間割は変則的に組まれることとなりますので、各自開講日を十分に確認した上で授業に臨むよう注意してください。

<コースを選択するにあたっての注意事項>

本コースで取得可能な資格は、「はり師」「きゅう師」「柔道整復師」の資格にあわせて取得することにより、スポーツ現場でより力を発揮することができます。ただし、所属学科に含まれる必修科目・選択科目の他に各コースに必要な自由科目を履修しなければならないため、学業の負担は非常に増えます。

本コースの選択を希望する学生は、「アスレティックトレーナーコース・健康運動実践指導者コースガイドンス」に必ず出席し、無理のない学修計画をたてるよう心がけて下さい。

自由科目では再試験は実施しません。

アスレティックトレーナーコース・健康運動実践指導者コース 配当科目(2023年度~2024年度入学生)

鍼灸学科							柔道整復学科							受験資格								
科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数	必修・選択・自由	開講	科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数	必修・選択・自由	開講	A	T	S	P	H	F	I		
共通基礎科目	人間と社会	健康の創造(体育理論)	演習	30	1	選択	1前	共通基礎科目	健康の創造(体育理論)	演習	30	1	選択	1前							○	
		健康スポーツ(体育実技)	実習	30	1	選択	1後		健康スポーツ(体育実技)	実習	30	1	選択	1前			○				○	
専門基礎科目	現代医学の基礎	人体構造学Ⅰ(総論・組織)	講義	60	2	必修	1前	専門基礎科目	基礎柔道整復学	運動器系の解剖Ⅰ	講義	30	2	必修	1前	○						○
		運動器系の解剖Ⅱ	演習	30	1	必修	1後		運動器系の解剖Ⅱ	演習	30	1	必修	1後								
	現代医学の臨床	整形外科学(スポーツ医学を含む)	講義	30	1	必修	2前	専門基礎科目	疾病と傷害	整形外科学Ⅱ	講義	30	2	必修	2後	○						
		リハビリテーション医学Ⅰ	講義	30	1	必修	2後			リハビリテーション医学Ⅰ	講義	30	2	必修	2前	○						
		救急法	演習	30	1	選択	3前			救急法	演習	30	1	必修	3前	○						○
栄養学(スポーツ栄養学を含む)	講義	30	1	選択	3前	健康科学	栄養学(スポーツ栄養学を含む)	演習	30	1	選択	3前	○	○	○							
	講義	30	1	自由	1後		スポーツ組織論	講義	30	1	自由	1後	○	○								
共通科目	共通科目	スポーツ心理学総論	講義	15	1	自由	2後	共通科目	スポーツ心理学総論	講義	15	1	自由	2後	○	○	○					
		スポーツ指導論	講義	30	1	自由	1後		スポーツ指導論	講義	30	1	自由	1後	○	○						
		トレーニング科学総論	講義	30	1	自由	2前		トレーニング科学総論	講義	30	1	自由	2前	○	○	○					
		スポーツ医学総論	講義	30	1	自由	2前		スポーツ医学総論	講義	30	1	自由	2前	○	○	○					
		講義	30	1	自由	1後	○		○													
アスレティックトレーナー・スポーツプログラマー・健康運動実践指導者科目	専門科目	アスレティックトレーナーの役割	講義	30	1	自由	1後	アスレティックトレーナー・スポーツプログラマー・健康運動実践指導者科目	専門科目	アスレティックトレーナーの役割	講義	30	1	自由	1後	○						
		トレーニング科学	講義	30	1	自由	4前			トレーニング科学	講義	30	1	自由	4前	○						
		スポーツ・バイオメカニクス	講義	30	1	自由	3後			スポーツ・バイオメカニクス	講義	30	1	自由	3後	○						
		運動生理学	講義	30	1	自由	3前			運動生理学	講義	30	1	自由	3前	○					○	
		スポーツ心理学	講義	30	1	自由	4前			スポーツ心理学	講義	30	1	自由	4前	○						
		スポーツ外傷障害の基礎知識	講義	30	1	自由	3後			スポーツ外傷障害の基礎知識	講義	30	1	自由	3後	○						
		健康管理とスポーツ医学	講義	30	1	自由	3前			健康管理とスポーツ医学	講義	30	1	自由	3前	○					○	
		予防とコンディショニングⅠ	講義	30	1	自由	2後			予防とコンディショニングⅠ	講義	30	1	自由	2後	○						
		アスレティックリハビリテーションⅠ	講義	30	1	自由	3後			アスレティックリハビリテーションⅠ	講義	30	1	自由	3後	○						
		スポーツ栄養学	講義	30	1	自由	4前			スポーツ栄養学	講義	30	1	自由	4前	○						
		身体の検査・測定と評価(体力測定を含む)	実習	30	1	自由	2後			身体の検査・測定と評価(体力測定を含む)	実習	30	1	自由	2後	○					○	
		予防とコンディショニングⅡ(テーピング・ストレッチングを含む)	実習	30	1	自由	3前			予防とコンディショニングⅡ(テーピング・ストレッチングを含む)	実習	30	1	自由	3前	○					○	
		予防とコンディショニングⅢ	実習	30	1	自由	4前			予防とコンディショニングⅢ	実習	30	1	自由	4前	○						
		アスレティックリハビリテーションⅡ	実習	30	1	自由	3後			アスレティックリハビリテーションⅡ	実習	30	1	自由	3後	○						
		アスレティックリハビリテーションⅢ	実習	30	1	自由	4前			アスレティックリハビリテーションⅢ	実習	30	1	自由	4前	○						
健康運動実践指導者科目	健康運動実践指導者科目	エアロビック運動の実際Ⅰ	実習	30	1	自由	2前	健康運動実践指導者科目	エアロビック運動の実際Ⅰ	実習	30	1	自由	2前			○					
		エアロビック運動の実際Ⅱ	実習	30	1	自由	3前		エアロビック運動の実際Ⅱ	実習	30	1	自由	3前			○					
		トレーニングの理論と実際	実習	30	1	自由	2後		トレーニングの理論と実際	実習	30	1	自由	2後			○					
		健康づくりと運動プログラム	実習	30	1	自由	2前		健康づくりと運動プログラム	実習	30	1	自由	2前			○					
アスレティックトレーナー現場実習科目	アスレティックトレーナー現場実習科目	現場実習Ⅰ	実習	30	1	自由	1後	アスレティックトレーナー現場実習科目	現場実習Ⅰ	実習	30	1	自由	1後	○							
		現場実習Ⅱ	実習	30	1	自由	2前		現場実習Ⅱ	実習	30	1	自由	2前	○							
		現場実習Ⅲ	実習	30	1	自由	2後		現場実習Ⅲ	実習	30	1	自由	2後	○							
		現場実習Ⅳ	実習	30	1	自由	3前		現場実習Ⅳ	実習	30	1	自由	3前	○							
		現場実習Ⅴ	実習	60	2	自由	3通		現場実習Ⅴ	実習	60	2	自由	3通	○							

※アスレティックトレーナー受験資格の取得には、(公財)日本スポーツ協会が認める団体・機関での一次救命処置に関する講習会を受講する必要があります。

AT:アスレティックトレーナー
SP:スポーツプログラマー
HFI:健康運動実践指導者

アスレティックトレーナーコース・健康運動実践指導者コース 配当科目(2025年度入学生)																										
鍼灸学科							柔道整復学科							受験資格												
科目区分	授業科目の名称		授業形態	時間数	単位数	必修・選択・自由	開講	科目区分	授業科目の名称		授業形態	時間数	単位数	必修・選択・自由	開講	A	T	S	P	H	F	I				
共通 基礎 科目	人間と 社会	健康の創造(体育理論)	演習	30	1	選択	1前	共通 基礎 科目	人間と 社会	健康の創造(体育理論)	演習	30	1	選択	1前								○			
		健康スポーツ(体育実技)	実習	30	1	選択	1後																	○		
専門 基礎 科目	現代 医学の 基礎	人体構造学Ⅰ(総論・組織)	講義	60	2	必修	1前	専門 基礎 科目	基礎 柔道 整復学	運動器系の解剖Ⅰ	講義	30	2	必修	1前	○								○		
		運動器系の解剖Ⅱ	演習	30	1	必修	1後																			
	現代 医学の 臨床	整形外科学 (スポーツ医学を含む)	講義	30	1	必修	2前	専門 基礎 科目	疾病と 傷害	整形外科学Ⅱ	講義	30	2	必修	2後	○										
		リハビリテーション医学Ⅰ	講義	30	1	必修	2後					リハビリテーション医学Ⅰ	講義	30	2	必修	3前	○								
		救急法	演習	30	1	選択	3前					救急法	演習	30	1	必修	3前	○								○
現代 医学の 臨床	栄養学 (スポーツ栄養学を含む)	講義	30	1	選択	3前	専門 基礎 科目	健康 科学	栄養学 (スポーツ栄養学を含む)	演習	30	1	選択	3前	○	○								○		
	共通 科目	スポーツ組織論	講義	30	1	自由			1後	共通 科目	共通 科目	スポーツ組織論	講義	30	1	自由	1後	○	○							
共通 科目	スポーツ心理学総論	講義	15	1	自由	2後			スポーツ心理学総論			講義	15	1	自由	2後	○	○	○							
共通 科目	スポーツ指導論	講義	30	1	自由	1後			スポーツ指導論			講義	30	1	自由	1後	○	○								
共通 科目	トレーニング科学総論	講義	30	1	自由	2前			トレーニング科学総論			講義	30	1	自由	2前	○	○	○							
共通 科目	スポーツ医学総論	講義	30	1	自由	2前			スポーツ医学総論			講義	30	1	自由	2前	○	○	○							
アスレティックトレーナー・スポーツプログラマー・健康運動実践指導者科目	専門 科目	アスレティックトレーナーの役割	講義	30	1	自由	1後	専門 科目	アスレティックトレーナー・スポーツプログラマー・健康運動実践指導者科目	アスレティックトレーナーの役割	講義	30	1	自由	1後	○										
		トレーニング科学	講義	30	1	自由	4前					トレーニング科学	講義	30	1	自由	4前	○								
		スポーツ・バイオメカニクス	講義	30	1	自由	3後					スポーツ・バイオメカニクス	講義	30	1	自由	3後	○								
		運動生理学	講義	30	1	自由	3前					運動生理学	講義	30	1	自由	3前	○							○	
		スポーツ心理学	講義	30	1	自由	4前					スポーツ心理学	講義	30	1	自由	4前	○								
		スポーツ外傷障害の基礎知識	講義	30	1	自由	3後					スポーツ外傷障害の基礎知識	講義	30	1	自由	3後	○								
		健康管理とスポーツ医学	講義	30	1	自由	3前					健康管理とスポーツ医学	講義	30	1	自由	3前	○								○
		予防とコンディショニングⅠ	講義	30	1	自由	2後					予防とコンディショニングⅠ	講義	30	1	自由	2後	○								
		アスレティックリハビリテーションⅠ	講義	30	1	自由	3後					アスレティックリハビリテーションⅠ	講義	30	1	自由	3後	○								
		スポーツ栄養学	講義	30	1	自由	4前					スポーツ栄養学	講義	30	1	自由	4前	○								
	身体検査・測定と評価 (体力測定を含む)	実習	30	1	自由	2後			身体検査・測定と評価 (体力測定を含む)	実習	30	1	自由	2後	○								○			
	予防とコンディショニングⅡ (テーピング・ストレッチングを含む)	実習	30	1	自由	3前			予防とコンディショニングⅡ (テーピング・ストレッチングを含む)	実習	30	1	自由	3前	○								○			
	予防とコンディショニングⅢ	実習	30	1	自由	4前			予防とコンディショニングⅢ	実習	30	1	自由	4前	○											
	アスレティックリハビリテーションⅡ	実習	30	1	自由	3後			アスレティックリハビリテーションⅡ	実習	30	1	自由	3後	○											
	アスレティックリハビリテーションⅢ	実習	30	1	自由	4前			アスレティックリハビリテーションⅢ	実習	30	1	自由	4前	○											
	健康 運動 実践 指導者 科目	エアロビック運動の実際Ⅰ	実習	30	1	自由	2前		健康 運動 実践 指導者 科目	エアロビック運動の実際Ⅰ	実習	30	1	自由	2前									○	○	
		エアロビック運動の実際Ⅱ	実習	30	1	自由	3前				エアロビック運動の実際Ⅱ	実習	30	1	自由	3前								○	○	
		トレーニングの理論と実際	実習	30	1	自由	2後				トレーニングの理論と実際	実習	30	1	自由	2後								○	○	
		健康づくりと運動プログラム	実習	30	1	自由	2前				健康づくりと運動プログラム	実習	30	1	自由	2前								○	○	
	アスレティック トレーナー 現場 実習 科目	現場実習Ⅰ	実習	30	1	自由	1後		アスレティック トレーナー 現場 実習 科目	現場実習Ⅰ	実習	30	1	自由	1後	○										
現場実習Ⅱ		実習	30	1	自由	2前				現場実習Ⅱ	実習	30	1	自由	2前	○										
現場実習Ⅲ		実習	30	1	自由	2後				現場実習Ⅲ	実習	30	1	自由	2後	○										
現場実習Ⅳ		実習	30	1	自由	3前				現場実習Ⅳ	実習	30	1	自由	3前	○										
現場実習Ⅴ		実習	60	2	自由	3通				現場実習Ⅴ	実習	60	2	自由	3通	○										

※アスレティックトレーナー受験資格の取得には、(公財)日本スポーツ協会が認める団体・機関での一次救命処置に関する講習会を受講する必要があります。

AT:アスレティックトレーナー
SP:スポーツプログラマー
HFI:健康運動実践指導者

アスレティックトレーナー・健康運動実践指導者コース(2026年度以降入学生)

保健医療学部では、『アスレティックトレーナー・健康運動実践指導者コース』を設けています。このコースでは、鍼灸学科・柔道整復学科に含まれる必修科目・選択科目に加え、自由科目を履修することによって、(公財)日本スポーツ協会が認定する「アスレティックトレーナー」、(公財)健康・体力づくり事業財団が認定する「健康運動実践指導者」の受験資格を得ることができます。

アスレティックトレーナー・健康運動実践指導者コース

本コースでは、所属学科に含まれる必要な科目(次ページの別表に示す必修科目・選択科目・自由科目)を履修することにより、以下の受験資格を得ることができます。

得られる受験資格	資格認定団体
アスレティックトレーナー	(公財)日本スポーツ協会
スポーツプログラマー	(公財)日本スポーツ協会
健康運動実践指導者	(公財)健康・体力づくり事業財団

上記の受験資格取得を目指すためには、事前にコース登録を行う必要があります。本コースの登録方法については、別途定められているコースガイダンスで説明しますので、必ず参加するようにしてください。また、(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格を得るためには、(公財)日本スポーツ協会が認める団体・機関での一次救命処置に関する講習会を受講する必要があります。コース所属者は、1年生のうちに、「健康の創造」「健康スポーツ」を必ず履修するようにしてください。上位学年では時間割が重複して履修できない恐れがあります。

<自由科目の開講時期について>

本コースに関わる選択科目および自由科目は、毎週土曜日のほか、夏休み・春休みの休業期間に開講されます。また、「現場実習Ⅰ～Ⅵ」は平日6時限目および夏休み・春休みの宿泊合宿として実施されます。時間割は変則的に組まれることとなりますので、各自開講日を十分に確認した上で授業に臨むよう注意してください。

<コースを選択するにあたっての注意事項>

本コースで取得可能な資格は、「はり師」「きゅう師」「柔道整復師」の資格にあわせて取得することにより、スポーツ現場でより力を発揮することができます。ただし、所属学科に含まれる必修科目・選択科目の他に各コースに必要な自由科目を履修しなければならないため、学業の負担は非常に増えます。本コースの選択を希望する学生は、「アスレティックトレーナー・健康運動実践指導者コースガイダンス」に必ず出席し、無理のない学修計画をたてるよう心がけてください。

自由科目では再試験は実施しません。

鍼灸学科							柔道整復学科								
科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数	必修・選択・自由	開講	科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数	必修・選択・自由	開講		
共通基礎科目	人間と社会	健康の創造（体育理論）	演習	30	1	選択	1前	共通基礎科目	人間と社会	健康の創造（体育理論）	演習	30	1	選択	1前
		健康スポーツ（体育実技）	実習	30	1	選択	1後		人間と社会	健康スポーツ（体育実技）	実習	30	1	選択	1前
専門基礎科目	現代医学の基礎	人体構造学Ⅰ（総論・組織）	講義	60	2	必修	1前	専門基礎科目	基礎柔道整復学	運動器系の解剖Ⅰ	講義	30	2	必修	1前
	現代医学の臨床	救急法	演習	30	1	選択	3前	専門基礎科目	運動器系の解剖Ⅱ	演習	30	1	必修	1後	
		栄養学（スポーツ栄養学を含む）	講義	30	1	選択	3前	共通基礎科目	疾病と傷害	救急法	演習	30	1	必修	3前
共通科目		リファレンスⅠ（トレーニング科学総論）	講義	30	1	自由	1前		健康科学	栄養学（スポーツ栄養学を含む）	演習	30	1	選択	3前
		リファレンスⅡ（スポーツ医学総論）	講義	30	1	自由	1前			リファレンスⅠ（トレーニング科学総論）	講義	30	1	自由	1前
		リファレンスⅢ（スポーツ心理学総論 / スポーツ栄養学）	講義	30	1	自由	1後			リファレンスⅡ（スポーツ医学総論）	講義	30	1	自由	1前
		リファレンスⅣ（スポーツ組織論）	講義	30	1	自由	1後			リファレンスⅢ（スポーツ心理学総論 / スポーツ栄養学）	講義	30	1	自由	1後
		リファレンスⅤ（スポーツ指導論）	講義	30	1	自由	1後			リファレンスⅣ（スポーツ組織論）	講義	30	1	自由	1後
専門科目		JSPO-ATの役割	講義	30	1	自由	1前			リファレンスⅤ（スポーツ指導論）	講義	30	1	自由	1後
		救急対応	講義	30	1	自由	1後			JSPO-ATの役割	講義	30	1	自由	1前
		安全・健康管理およびスポーツ外傷・傷害の予防Ⅰ	講義	30	1	自由	1後			救急対応	講義	30	1	自由	1後
		安全・健康管理およびスポーツ外傷・傷害の予防Ⅱ	講義	30	1	自由	2前			安全・健康管理およびスポーツ外傷・傷害の予防Ⅰ	講義	30	1	自由	1後
		安全・健康管理およびスポーツ外傷・傷害の予防Ⅲ	講義	30	1	自由	3後			安全・健康管理およびスポーツ外傷・傷害の予防Ⅱ	講義	30	1	自由	2前
		スポーツ科学Ⅰ（トレーニング科学）	講義	30	1	自由	2前			安全・健康管理およびスポーツ外傷・傷害の予防Ⅲ	講義	30	1	自由	3後
		スポーツ科学Ⅱ（スポーツ・バイオメカニクス）	講義	30	1	自由	2後			スポーツ科学Ⅰ（トレーニング科学）	講義	30	1	自由	2前
		スポーツ科学Ⅲ（運動生理学）	講義	30	1	自由	3前			スポーツ科学Ⅱ（スポーツ・バイオメカニクス）	講義	30	1	自由	2後
		スポーツ医学Ⅰ（健康管理とスポーツ医学）	講義	30	1	自由	2前			スポーツ科学Ⅲ（運動生理学）	講義	30	1	自由	3前
		スポーツ医学Ⅱ（スポーツ外傷・障害の基礎知識）	講義	30	1	自由	3後			スポーツ医学Ⅰ（健康管理とスポーツ医学）	講義	30	1	自由	2前
		検査・測定と評価	講義	30	1	自由	2後			スポーツ医学Ⅱ（スポーツ外傷・障害の基礎知識）	講義	30	1	自由	3後
		コンディショニングⅠ	講義	30	1	自由	2前			検査・測定と評価	講義	30	1	自由	2後
		コンディショニングⅡ	講義	30	1	自由	2前			コンディショニングⅠ	講義	30	1	自由	2前
		コンディショニングⅢ	講義	30	1	自由	3前			コンディショニングⅡ	講義	30	1	自由	2前
		リコンディショニングⅠ	講義	30	1	自由	2後			コンディショニングⅢ	講義	30	1	自由	3前
		リコンディショニングⅡ	講義	30	1	自由	3前			リコンディショニングⅠ	講義	30	1	自由	2後
		リコンディショニングⅢ	講義	30	1	自由	3前			リコンディショニングⅡ	講義	30	1	自由	3前
	エアロビック運動の実際Ⅰ	実習	30	1	自由	1前			リコンディショニングⅢ	講義	30	1	自由	3前	
	エアロビック運動の実際Ⅱ	実習	30	1	自由	2前			エアロビック運動の実際Ⅰ	実習	30	1	自由	1前	
アスレティックトレーナー現場実習科目		現場実習Ⅰ	実習	30	1	自由	1前			エアロビック運動の実際Ⅱ	実習	30	1	自由	2前
		現場実習Ⅱ	実習	30	1	自由	1後			現場実習Ⅰ	実習	30	1	自由	1前
		現場実習Ⅲ	実習	30	1	自由	2前			現場実習Ⅱ	実習	30	1	自由	1後
		現場実習Ⅳ	実習	30	1	自由	2後			現場実習Ⅲ	実習	30	1	自由	2前
		現場実習Ⅴ	実習	30	1	自由	3前			現場実習Ⅳ	実習	30	1	自由	2後
		現場実習Ⅵ	実習	30	1	自由	3後			現場実習Ⅴ	実習	30	1	自由	3前

※アスレティックトレーナー受験資格の取得には、(公財)日本スポーツ協会が認める団体・機関での一次救命処置に関する講習会を受講する必要があります。